

HYCU Data Protection for Enterprise Clouds

機能一覧

HYCU 製品は Nutanix 環境もしくは VMware 環境で動作します。当資料では両環境で利用可能な機能を記載しています。（バージョン 4.8.0 時点）

機能	説明	Nutanix	Non-Nutanix
		AHV/ESX	VMware
導入			
仮想アプライアンスの展開	Rocky Linux とバックアップソフトを事前に構築済みの仮想アプライアンス・イメージとして公開	●	●
1 クリックアップグレード	新しいバージョンのイメージをサポートポータルから入手し、製品画面から 1 クリックで製品をアップグレード	●	●
Nutanix Calm 対応	Nutanix Calm から HYCU 仮想アプライアンスを自動展開	●	
データ保護			
ポリシーベースのバックアップ	データ取得頻度、データ復元時間、データ保持期間等を基準にしたデータ保護ルールによるバックアップ	●	●
フルバックアップ	初回のフルバックアップ、手動フルバックアップ、および定期的なフルバックアップ	●	●
増分バックアップ	CBT 対応による増分ブロックを取得するバックアップ	●	●
スナップショット作成のみのバックアップ	ターゲットにデータをバックアップすることなく、スナップショットのみ作成して保持	●	vSAN/vVol のみ
ファイルサーバーの永久増分バックアップ	ファイルサーバーのバックアップを永久増分方式で取得	●	●

機能	説明	Nutanix	Non-Nutanix
		AHV/ESX	VMware
データ保護			
ファイルサーバー バックアップ	Nutanix Files、Dell PowerScale、NetApp、汎用ファイルサーバーのバックアップ。	●	●
Nutanix Volumes バックアップ	Nutanix Volumes を認識し、バックアップを取得 (ゲストクラスタ構成も可能)	●	
タイムウインドウ	決められた曜日・時間帯のみ、バックアップジョブやコピージョブを実行	●	●
バックアップコピー	バックアップデータを別のストレージにコピー	●	●
アーカイブ	データの長期保管を目的に、バックアップデータを別のストレージに保存 オブジェクトストレージには永久増分方式でアーカイブ	●	●
Fast Restore	スナップショットを指定した期間保持し、スナップショットから迅速復元に利用	●	vSAN/vVol のみ
Backup from Replica	Nutanix 保護ドメインおよび Leap と連携し、リモートスナップショットからバックアップを取得 複数拠点の Nutanix クラスタを統合管理	●	
NearSync 対応	Nutanix NearSync が設定されている仮想マシンのバックアップ	●	
Auto-Assignment	Nutanix Prism Central のカテゴリ、もしくは VMware vCenter のカスタム属性と連携することで、保護対象 VM に自動的にポリシーを割り当て、自動的にバックアップを実行	●	●
アプリケーションの自動検索	仮想マシンにエージェントをインストールすることなく、内部のアプリケーションを認識	●	●
仮想ディスク除外	仮想ディスクをバックアップ対象から除外	●	●

機能	説明	Nutanix	Non-Nutanix
		AHV/ESX	VMware
データ保護			
エージェントレス・バックアップ	仮想マシン、物理マシン、アプリケーションを問わず、エージェントを使用しないバックアップ	●	●
プレ・ポストコマンド	バックアップ実行前と実行後にコマンドを実行	●	●
VSS 対応	VSS による整合性を維持したバックアップ	●	●
VM スタンフリーのバックアップ	ESXi ハイパーバイザー環境で、仮想マシンバックアップ時にスタンが発生しない	●	
NAS へバックアップを保存	SMB もしくは NFS プロトコルで接続する NAS ストレージへバックアップデータを保存	●	●
iSCSI ストレージへバックアップを保存	iSCSI で接続したストレージへバックアップデータを保存	●	●
クラウドへバックアップを保存	クラウドストレージへのバックアップもしくはアーカイブ	●	●
S3 互換オブジェクトストレージ対応 (WORM 対応含む)	S3 互換オブジェクトストレージに直接バックアップ、もしくはアーカイブデータを保存	●	●
バックアップデータの圧縮	バックアップデータを圧縮して保存することで、ストレージの使用量を抑える	●	●
バックアップデータの暗号化	バックアップデータの転送中とデータ保存時に暗号化を実施	●	●
データ復元			
仮想マシン	仮想マシン単位でデータを元の場所もしくは異なる場所に復元	●	●
仮想ディスク	仮想ディスクを復元	●	●
ファイル/フォルダ *1	ファイル/フォルダ単位で復元 元の場所および異なる場所へ復元	●	●

機能	説明	Nutanix	Non-Nutanix
		AHV/ESX	VMware
データ復元			
アプリケーションアイテム	アプリケーションのデータを復元 (AD、MS SQL、MS Exchange、Oracle、SAP HANA)	●	●
異なるプラットフォーム間の復元	仮想マシンを異なるプラットフォームへ復元	●	●
オンプレミスとクラウドの双方向移行 *2	オンプレミスとクラウド間で、双方向に仮想マシンを移行することや DR を実現	●	●
スナップショットからの復元	仮想マシンやファイル、アプリケーションのデータをスナップショットから復元	●	vSAN/vVol のみ
復元に掛かる時間を予測	バックアップ時のデータ量や転送速度を元に復元に掛かる時間 (RTO) を予測	●	●
その他			
Active Directory	Active Directory の自動認識とバックアップ	●	●
MS SQL	MS SQL の自動認識とバックアップ	●	●
MS Exchange	MS Exchange の自動認識とバックアップ	●	●
Oracle	Oracle の自動認識とバックアップ	●	●
SAP HANA	SAP HANA の自動認識とバックアップ	●	●
物理 Windows/Linux	物理 Windows/Linux マシンのエージェントレスによるバックアップ	●	●
レポート機能	データ保護環境やジョブに関するレポートの作成	●	●
セルフサービス	テナントや部署の担当者に権限を委譲し、バックアップと復元タスクを移管	●	●
Active Directory アカウントによる管理	Active Directory と連携することで、AD ユーザーアカウントによる HYCU の管理	●	●
通知機能	ジョブ/イベント結果をメールや Webhook で通知	●	●

機能	説明	Nutanix	Non-Nutanix
		AHV/ESX	VMware
その他			
ネットワーク帯域幅制御	バックアップとコピージョブ実行時におけるネットワーク帯域幅制御 宛先による制御と曜日時簡帯による制御が可能	●	●
テレメトリ	診断データをネットワーク経由で HYCU と共有することで、プロアクティブな対応を実現	●	●
バックアップデータの 手動削除禁止設定	故意もしくは悪意によるデータ削除、またはマルウェアによるデータ削除を防止するため、手動によるデータ削除を禁止する設定	●	●
HYCU 仮想アプライアンスへの複数 NIC 割り当て	異なるネットワークに接続するため、HYCU 仮想アプライアンスに複数の NIC を割りてる	●	●
バックアップ検証	サンドボックス環境でバックアップデータを自動的に起動し、動作確認を行う	●	●
フリートライアル	動作確認を目的に 30 日間使用できる製品評価版を提供、ライセンスを登録することで、継続して運用が可能	●	●

*1 ファイル・フォルダ復元は、オンプレミス及びクラウド上に保存したバックアップデータからステージング領域を必要とすることなく、直接復元が可能

*2 移行や DR には HYCU Protégé ライセンスが必要

製品フリートライアル申請サイト：

<https://www.hycu.com/ja/get/trial-start>

プレゼンテーションやデモンストレーション動画サイト：

<https://www.youtube.com/c/HYCUInc/videos>

以上